

LAW

Local Area News

業・清田公志社長から、景況・業況などについて報告が行われた。



(株)新星電子工業・服部社長

(有)清田工業・清田社長

経営者情報交換会を開催

太田機械金属工業(協)

12月13日、太田市・太田グランドホテルにおいて経営者情報交換会を開催した。本交換会は、各機関の事業支援等の情報提供の場を設け、今後の経営に活かしてもらうことが目的。

はじめに、商工中金前橋支店・藤田識雄支店長を招き、「中小企業における脱炭素経営と商工中金の取組みについて」をテーマに講演会を行った。



商工中金・藤田支店長

藤田支店長は、中小企業がカーボンニュートラルに取り組む必要性について説明した。次いで、本店業務企画課・廣田好則主任調査役が、商工中金で取り組む脱炭素経営支援を紹介した。

また、群馬県産業経済部地域企業支援課・板野浩二課長が、群馬県の支援施策を説明。

群馬県産業支援機構に設置する「自動車サプライヤー支援センター」の取組み、「デジタルソリューションラボ」の活動、さらに、県内の宇宙産業振興を目的に群馬県が主導する「ぐんまスペース&エアロプロジェクト事業」などを紹介した。

さらに、株式会社新星電子工業・服部剛社長、有限会社清田工



群馬県産業経済部
地域企業支援課・板野課長

将来ビジョン策定に向けて委員会を開催

桐生市本町六丁目商店街(振)

2月3日、桐生市・桐生まちなかテレビにおいて、商店街活性化に向けた未来ビジョンを策定するため委員会を開催した。委員には、組合員5名に加え、外部委員として、中央会職員も参画。また、アドバイザーに関東学園大学・中谷淳一准教授を迎え、マーケティングの視点によるアドバイスを受けながらビジョンづくりを行っていく。

また、未来ビジョン策定においては、地域の若者たちの意見を取り入れることを重要視し、地元の高校生・大学生とともに商店街を巡り、意見交換を行うこととした。

なお、未来ビジョンは、今後、複数回の委員会を経て年度内の完成を目指し、完成したビジョンは、組合員で情報共有する。また、行政との連携強化に向け、プレゼンテーション資料としての活用も予定している。



未来ビジョン策定に向けた初会合で
挨拶する多田和生理事長